



IFA住宅設計室通信

innovation.future.architects

料金後納

ゆうメール

枚方を中心に、「建築家と建てる家づくり」を提案する IFA 住宅設計室。次世代へ受け継がれる家づくりを目指して活動を続けています。そんな私たちの目線で、家や暮らしにまつわる様々な情報や、スタッフの日常を綴ります。家づくりへの想いをお客様と共有できることを願って。

vol 97
2026.Apr

contents

WORKS

リノベーションという選択肢

家づくりの現場から

長尾元町の家 ロッジア-バタフライ階段のある家

建築家エッセイ

素材と手入れ 他

二日間限定！新築完成見学会

高槻の家

中庭と趣味室がつなぐ二世帯住宅

三角形の敷地で、カーテンのいらぬ暮らしを。

所在地/高槻市 (詳細はご予約時にお伝えいたします)
建築家/向阪一郎

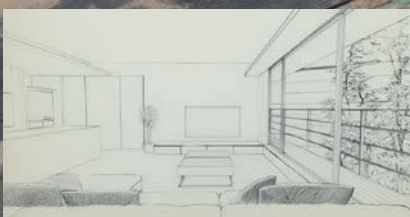


4.25(土) ▶ 26(日)

10:00 - 17:00

予約制

所在地/高槻市 (詳細はご予約時にお伝えいたします)



二世帯住宅の新築のご依頼です。敷地は北側に阪急の高架線路のあるほぼ三角形の変形地。高架以外の周辺は住宅に囲まれた状況で、二世帯それぞれにこの敷地環境に適し、変形した敷地形状を感じさせない使いやすい間取りと空間を考えました。中庭はプライバシーを守りながらも、カーテンのいらぬ広がりのある開放的な暮らしを実現します。特に2階は高い天井高を確保したりビングダイニングが中庭と共に広がります。そしてこの二世帯住宅の大きな特徴としてもう一つ、シミュレーションゴルフや映画を楽しめる、大きなスクリーンのある趣味室をつくりました。2つの世帯でシェアできるこの空間は二世帯住宅ならではのゆとりの空間になったと思います。線路沿いで電車がせわしなく走る状況ですが、ほとんどその存在は感じられない住まいです。是非ご覧いただければと思います。(建築家/向阪一郎)

イベント詳細
見学のお申込みは

0120-556-327 または 公式WEBサイトへ

当日予約はお電話にて承ります。WEB予約はQRコードよりアクセス▶



リノベーション という選択肢

HPでのご紹介は少ないですが、戸建てリノベーション、マンションリノベーションは新築注文住宅に並んで、多くのIFA住宅設計室のお客様に選ばれています。長い年月を歩んできた住まいには、かけがえのない思い出や歴史が宿っており、年月を重ねたからこそ生み出される素材の美しさがあります。IFAが目指すのは、そのような目に見えない記憶や空気感も、確かに継承するリノベーションです。耐震補強や断熱性能などの向上に取り組みながら、どこまでも新しく、どこか懐かしい住まいをかたちにします。今回は数ある事例の中から、2邸ご紹介いたします。



庭を抱く、和の住まい

Case：住み慣れた家をリノベーションする

先代が和風建築の技と素材に心を尽くして築かれた住宅のリノベーションです。その趣ある佇まいを受け継ぎながら、世代交代に伴うライフスタイルの変化に寄り添うかたちで設計を行いました。

庭に南面する最も魅力的な部屋が寝室であったため、隣接するクローゼットと小和室を含めて一体的なLDKへと再構成し、庭を眺めながら暮らす住空間としています。眺望を妨げていた壁を撤去し、既存の骨太の桧柱をスリムな鉄製丸柱に置き換えました。リビングの天井には、かつての折り上げ天井に使われていた杉の一枚板を残し、間接照明で素材の美しさを際立たせています。庭に面する床には大理石調タイルを、その他をオーク材とし、和の趣にモダンな表情を重ねています。



岡本 一真

一級建築士／岡本一真建築設計室

家とは、何百年と大切に育てられた木を我々が預かり、そして未来へと繋いでいくものだと思います。子供や孫が住みたいと言われるような、愛着が湧き、味わいが深まる家を目指しています。

妙見東の家

Case：中古戸建てを探してリノベーションする

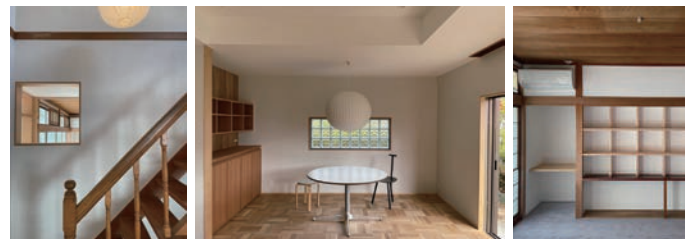
交野市妙見東に建つ、築52年、延べ床面積約50坪の木造2階建てのリノベーションプロジェクトです。周囲には緑が多く、自然豊かな敷地で、南側にはゆったりとした庭が広がる恵まれた環境です。元々のプランも理にかなったものだったため、大きな変更は加えず、動線の整理や断熱性能の向上などによる環境改善を図りながら、生活スタイルや趣味嗜好に合わせた計画をご提案しました。玄関床のスレート石、和室の木板天井、レトロな造りの階段、花柄の型板ガラスなどはそのまま再利用し、新旧の要素を織り交ぜながら空間を整えています。これからDIYでウッドデッキをつくり、念願の大型犬を迎えるために庭の整備も進めていくとのこと。楽しみはどんどん広がります。



藤森 大作

一級建築士／藤森大作建築設計事務所

その土地が持つ可能性とクライアントの要望をしっかりと読み解くことを大切に、素材を吟味し、年月を重ねるほどに味わい深くなる飽きのこない落ち着いた空間、家づくりを目指しています。

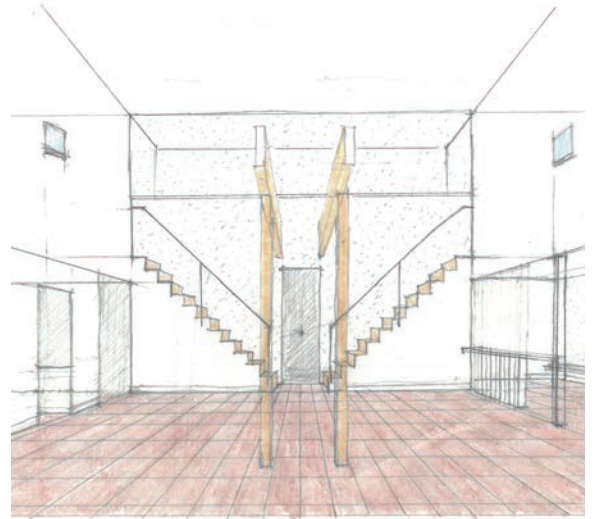


長尾元町の家 ロッジア-バタフライ階段のある家

Case : 所有する土地に注文住宅を建てる

広い敷地の中で母屋である両親の住む古民家と向かいあって建つ、子供世帯の住宅は「ロッジア」という屋根のついた、半屋外空間を持つつくりとなっています。1階のリビングやホールと、段差なくつながる空間は、同じ仕上げのタイル土間によって、より一体感ができることを意識しています。大きく張り出した屋根の下のスペースは気持ちのいい季節にはテーブルや椅子でくつろぐこともでき、趣味のオートバイを並べて眺めることをイメージしてつくられています。

「ロッジア」とつながる内部のホールは吹抜けに面して、左右にのぼる「バタフライ階段」によって2階の各室に、アプローチできます。この階段は機能としてだけではなくホールの象徴的なデザインの要素として計画されています。敷地の関係から採光のとれる窓は、北側にしか設けることができない条件でしたが、吹抜けのホールと「ロッジア」によって光・影・風を感じることができ、多様な使い方が可能な空間となりそうです。



建築家によるスケッチ



交久瀬 常浩

一級建築士/ジーピーアソシエイツ
家づくりはパズルのようなモノです。家族の想いをどこにハマるか考えることは、とても楽しいものです。ちょっとした工夫で空間が変化するような居心地のよい美しい住まいを目指します。

現場の様子は 公式ブログにて公開しています!

プロデューサー高瀬が、現在進行中の家づくりの現場をご紹介します。また建築家によるエッセイやスタッフブログなど、弊社のことを知っていただく様々な記事を掲載しています。家づくりのご参考にぜひご覧ください。



建築家Essay

「料理とは、ただ美味を追うものではなく、人を養い、日々を慈しむものでありたい」 MUBE店主 泉貴友(HPより抜粋)

料理人の泉さんは、京都の鷹峯の近く玄塚に築150年の古民家を改修し、日本料理店MUBEを開いた。昔に戻すように改修された空間は古の静謐さで居心地がよい。アプローチの小石敷きはご自身たちで並べたそう。正面の暖簾をくぐり、玄関土間に入ると清楚なしつらえに迎えられる。左手につづく前室は薄暗い吹き抜けの空間、発酵食品の保存瓶が並ぶ発酵棚が見える。コートを預け、その奥右手の客室へ靴を脱いで上がる。目の前には10席をまかなう立派な北海道産タモ材のカウンター、客席正面の窓は古材の柱が窓枠になっている。庭の樹々を眺めながら食事が始まる。

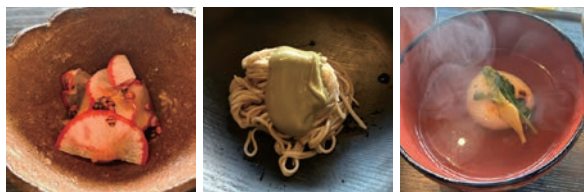
お昼のコースでは計10種あまりの料理が出された。全てが初めて食する料理ばかり。鰯大根は5日間揉みながら熟成された鰯の切身と薄くスライスされた赤大根を添えたもので、鰯の身のまろやかな食感と甘みが際立つ。手打ち蕎麦にはほうれん草で色付けされた牡蠣のソースがかけられ、濃厚な牡蠣の旨味と香高い蕎麦の風味の合わせ方が秀逸。椀物には桑名の蛤が入った手つきの焼き餅、餅は滋賀県産有機栽培のもち米を粒感が程よく、舌に残る絶妙なつき加減。餅をかむほどに蛤の香りが口の中に広がる。最後の雑炊は薬膳のいろんな具材がふんだんに入っていて、様々な香りが立ち複雑な味が腹の奥まで染みわたる。

ことさら珍しい素材ではないのに食べたことのない美味しさ。精進料理の三徳六味の教えと無農薬や発酵にこだわった体に優しい食事。すぐれた目利きと丁寧な手の入れ方に感動しました。

素材の選定と使い方は建築家の仕事にも共通することだと深く心に刻み、冒頭の文章の「料理」を「建築」に、「美味」を「表面的な美しさ」に読み換え、これからの仕事の指標として精進いたします。



素材と手入れ



井上 昌彦

一級建築士/LVM建築設計事務所

自然を感じる暮らし、陽光の変化や風を感じられる空間。時の流れとともに美しく変容する深みのある素材。その場所の良さ生かし、その人の日々の暮らしが楽しく豊かになる空間を考えます。

STAFF Column

スタッフの日常を綴るリレーコラム！

IFA住宅設計室の工事部大工の中島です。お客様がお住まいになる家が、笑顔で満ち溢れてほしい想いから、本気で現場に向かっています。

IFA住宅設計室では、お客様とプロデューサー、建築家が話し合いを重ね、現場チームは、その想いを皆と協力し、つくり上げていきます。その中で、何が一番安全で、何が一番スムーズなのかを、監督にジャブ・フック・アップラーからの素直な気持ちをぶつけ合いながら考え、判断し、納得のいく作業を心掛けています。大工の仕事は、ただ木を組むだけじゃないし、現場の空気を読み、悩み、考えて判断する。仲間と連携して、工夫して納める仕事です。一人ではできない仕事も、チームで動くから形にできる。声をかけ合い、支え合い、納めていく。そういう積み重ねが、現場にはあります。日々の作業の中で、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、住まわれるお客様をはじめ、ご近所の方、通り掛かりの方のお声掛けや優しい言葉、

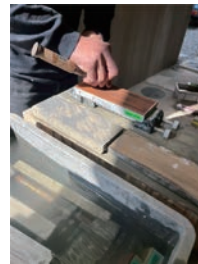
笑顔がいつも励みになります。ありがとうございます。

現場仕事も意外と面白そうだな、大工って面白そう！そう思ってくれる人が一人でも増えたら、うれしいです。手に職を付ける！もこの時代、必要になってきてると感じています。自分に合った職がベストですが、現場作業も、自身の成長も楽しめる仕事なので、大変な時もありますが、凄く楽しい事の方が多いと感じています。休日は先輩大工さんと、道具の手入れや鉋で薄削りの研究会をしたりと楽しくて仕方がありません。僕は愛想が足りないところがありますが、心では何でも挑戦！できない事なんて一つも無い！頑張るんや！と自身に言い聞かせています。IFA住宅設計室の現場でお客様の笑顔を想い浮かべながら、建築家に偉そうに質疑をし、ぶつかり納得し納めていく。毎日楽しく仕事ができている事、本当にIFA住宅設計室のお客様に感謝しかありません。いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。



中島 諒介

大工 一級建築大工技能士
枚方市出身。招提中学校卒業。いつでも現場は綺麗であるように心掛けています。施工技術はもちろんですが、近隣にお住まいの方へご挨拶や現場周りの掃除も大切にしています。



社長 Column

早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2026年を迎え、早3カ月が経ちました。卒業、入学のシーズンを迎え、下の娘も先日中学校を卒業いたしました。卒業式では、あんなに小さかった娘や、剣道教室の生徒たちの成長した姿に、嬉しさで涙腺が崩壊してしまいました。これで子供たちの義務教育は終わり、親としての子育ては一旦区切りがついたと思っております。

私の年になりますと、子育てが落ち着いた次には、親の介護の事を考えなければならない時期に差し掛かっております。私の父親は母に先立たれた後、一人で家事をこなしながら今のところは元気に過ごしておりますが、手助けが必要になるかもしれません。5年前に自宅を建てた時、父親の部屋を用意し、ミニキッチン、シャワー室、トイレを設置しました。現在は、日常使用されることなく、私の剣道仲間や、取引先や社員との飲み会室として活用していることが多く、家族の中では「おっさん部屋」と呼ばれており、その部屋の掃除と管理は私が担当になってお



父親のための部屋、現在はおっさん部屋

ります。父親のためにと思いつくった部屋が「おっさん部屋」と呼ばれる始末になっておりますが、家づくりにおいてはこの一見無駄なような空間が、家全体にゆとりを与え、落ち着いた空間になっていると自分に言い聞かせております。

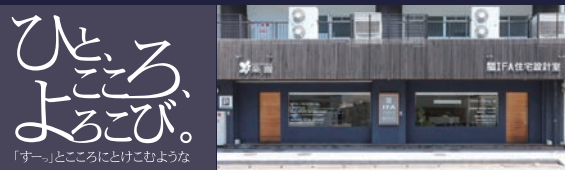
私の家はちょっとした二世帯住宅ですが、お客様の中には本格的な二世帯住宅を建てられる方もいらっしゃいます。将来的な介護を考えた二世帯住宅、親御さんがお持ちの土地を活用した二世帯住宅、それぞれのお住まいを手放して、新たに土地探しからはじめる二世帯住宅など、ご家族に合わせて様々な提案をさせていただいております。特に、建築コストが上がる中、お子様世帯は親御様の土地を利用することにより総予算を抑え、親御様は小規模宅地等の課税価格の特例を利用した相続税対策につながるなど、双方にとってのメリットを活用することもできます。お互い一緒に住みながらストレスなく生活ができる家を建築家が設計させていただいております。

今回、高槻にて代々引き継がれてきた敷地での二世帯住宅の完成見学会を開催させていただきます。お互いの生活リズムを守りながら、それぞれの趣味を活かせる空間になっております。階層で分かれた生活にはなりますが、共有の庭を楽しめる設計になっており、それぞれ家族の気配を感じることができます。二世帯住宅にご関心のある方にご覧いただけますと幸いです。この機会をぜひご活用ください。詳しくは表紙の案内をご覧ください。宜しく申し上げます。



谷口 大介

代表取締役・プロデューサー
枚方市香里ヶ丘在住。中央大学文学部英米文学科出身、大阪経済大学大学院経営学研究科修士課程修了。2022年8月よりIFA住宅設計室代表取締役に就任。



「建築家と家をつくる」をもっと身近に。

- ▶ 建築家と建てる新築注文住宅の設計、施工。
- ▶ マンション・一戸建てのリノベーション工事の設計、施工。
- ▶ 不動産探しから始める家づくりもご相談いただけます。

お問合せ先

0120-556-327
www.ifainc.jp

公式HPへはQRコードよりアクセスいただけます



公式SNSもフォローをお願いします！



次世代へ受け継がれる家づくりを。
株式会社 IFA住宅設計室

大阪府知事許可建設業(特-6)第122036号 / 一級建築士事務所(ホ)第20706号

ギャラリー

〒573-0048 大阪府枚方市山之西町27-30
TEL.072-846-1225 FAX.072-846-1226

枚方T-SITE 6階・7階

〒573-0032 大阪府枚方市岡東町12-2

工事部・倉庫

〒573-0064 大阪府枚方市北中振1-2-5

楽園不動産

建築家と家づくりするための不動産専門店
株式会社 楽園不動産

大阪府知事(4)第54601号

〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町1-1-10
TEL.072-845-0001 FAX.072-845-0003

IFA住宅設計通信は、IFAで家づくりをしていただいたお客様、イベント等でアンケートにご記入いただいたお客様に送付しております。ご不要な場合は左記連絡先まで、ご連絡いただきますようお願いいたします。

IFA住宅設計通信 発行：株式会社 IFA住宅設計室 〒573-0048 枚方市山之西町 27-30

